

表13. 看護師の意見・要望

身体科と精神科の連携について

- ・精神科医やリエゾンが心強いが、当科医と精神科医の情報共有や支持の統一が徹底されておらず、当科Dr.と精神科Dr.の間にいる当科Ns.が間に挟まり指示が統一されず苦しいことが多々ある。(整形外科 5年目 なし)
- ・精神科との連携を図り、精神症状出現の指示を夜間も含め対応してもらえば現状のままで問題ない。(整形外科 2年目 なし)
- ・当院精神科でFollowしている患者に対しては積極的に関わっていると思うが、他院の患者の場合は外来への紹介を断られたことがある。他院の医師の処方などについては簡単に変更指示もできないと思うが、身体科医からの相談には応じたほうが良いと思う。(緩和ケア 22年目 なし)
- ・精神科医は週1回のリエゾンでラウンド、電話でのコンサルタントなど対応してもらえるので、他のどの科より協力的だと思う。(心臓血管内科 12年目 なし)
- ・身体科医師は、精神症状の理解が乏しく、協力が得られにくい。精神症状を理解せずに検査治療を勧められるため、さらに症状悪化する場合がある。(特別病棟 14年目 9年)
- ・術後のリカバリー症候群の患者に対しては、数々のドレーン抜去の危険性や患者の負担も大きく非常に苦慮した。そのような時、当直医の知識、対応の速さというのは大変頼りになる。身体科一般病棟の医師にもせん妄の知識は需要だと思う。(精神科 22年目 4年)
- ・共診義務システム化になれば安心。(緩和ケア 21年目 なし)

不安・トラブルについて

- ・精神疾患のある患者さんの対応は基本的に精神科医の意見を聞かないといけないといわれており、急な対応が必用な時は大変困る。(脳神経外科 15年目 なし)
- ・精神疾患の患者について十分な知識がないままの対応は、自分の一言が病状を悪化させるのではないかと不安になる。(脳神経外科 7年目 なし)
- ・(精神疾患の患者さんと)スタッフや他の患者さんとの人間関係がトラブルになりやすく、気を使う。(緩和ケア 15年目 なし)
- ・正直どう接してよいかわからない。(小児科 9年目 なし)他
- ・療側の正論が、患者の思い込みが強くて全く説明にならないことがあり困る。(緩和ケア 15年目 なし)
- ・身体科看護師に、精神症状についての知識を知ってもらえると良い。(精神科 15年目 6年)

その他

- ・最近、うつ病など精神疾患をもつ患者が増え、症状の程度にもよるが、今後は自分たちの関わり方も考えていかなければいけないと思う。その上で、リエゾンのラウンド継続は必要であり、基本的な疾患の勉強会など検討して欲しい。(特別病棟 14年目 なし)
- ・元々精神障害を持っていた方や入院による影響から精神障害を疑わせる方などは、長期間の入院や治療によるストレスが大きいのでストレス発散の場の提供を検討していきたい。(耳鼻咽喉科 2年目 なし)
- ・精神科病棟勤務前は精神疾患への知識不足があり、身体的疾患ばかりに目を向けきちんとFollowできていなかったと思うことがある。(精神科 10年目 2年)

( )は所属、経験年数、精神科勤務経験の有無(あれば年数)

図1 ①精神科の診断名によって判断する

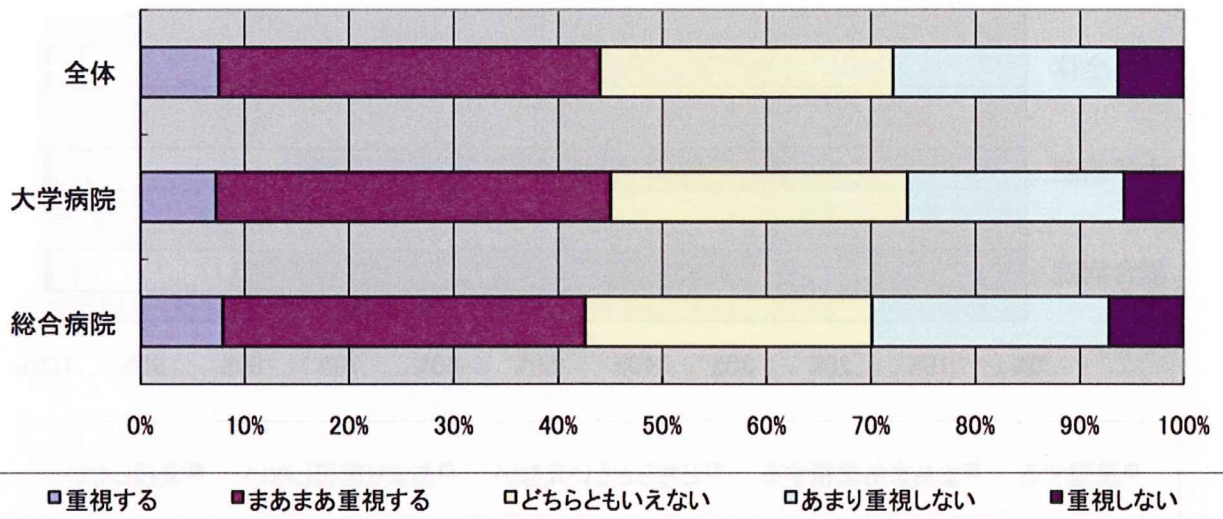


図2 ②診断名よりも、現在の状態(精神科以外の病棟への入院の適応の程度など)で判断する

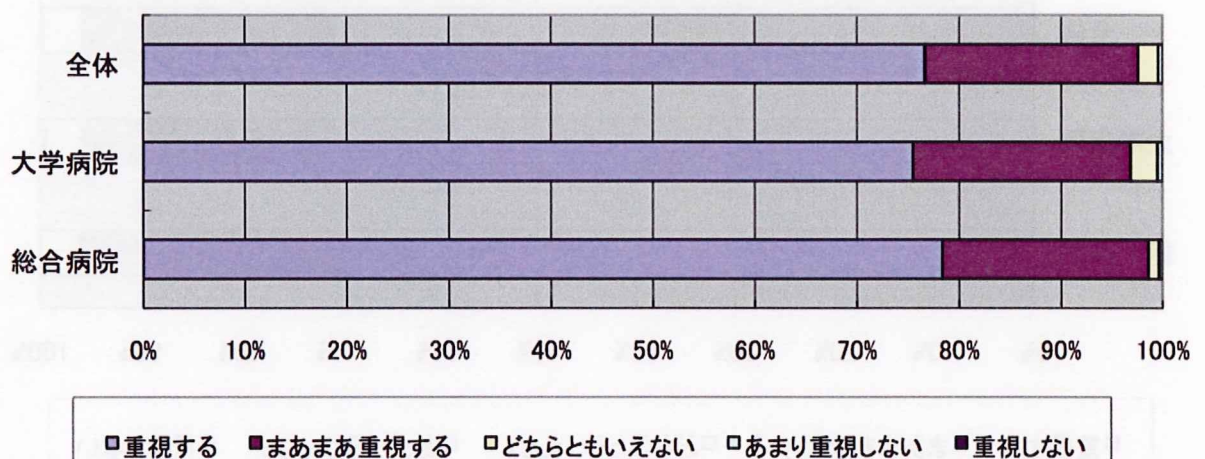


図3 ③他科の医師の意見を聞いて判断する

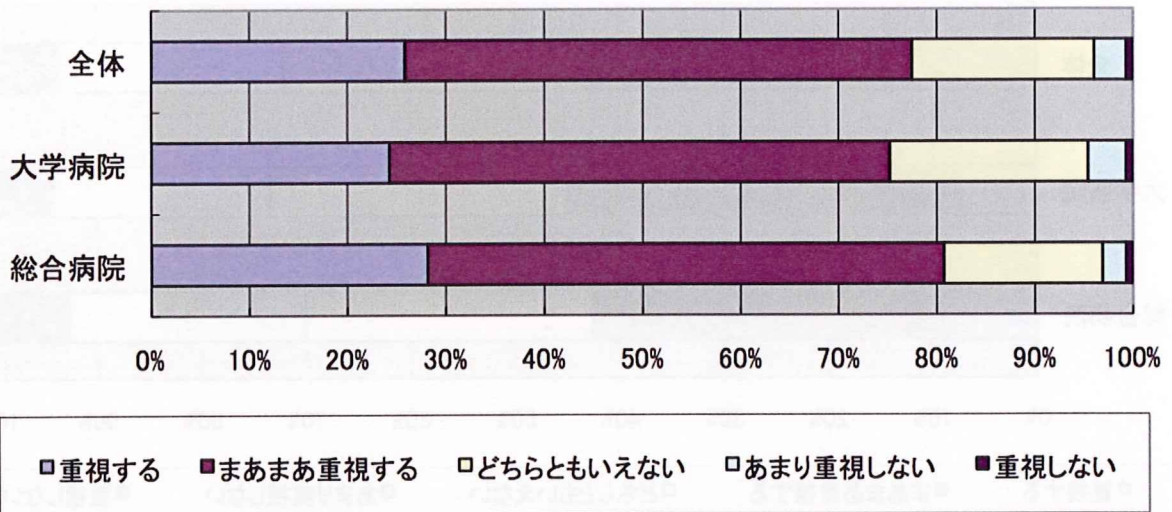


図4 ④身体疾患の重傷度や治療の内容を優先して判断する

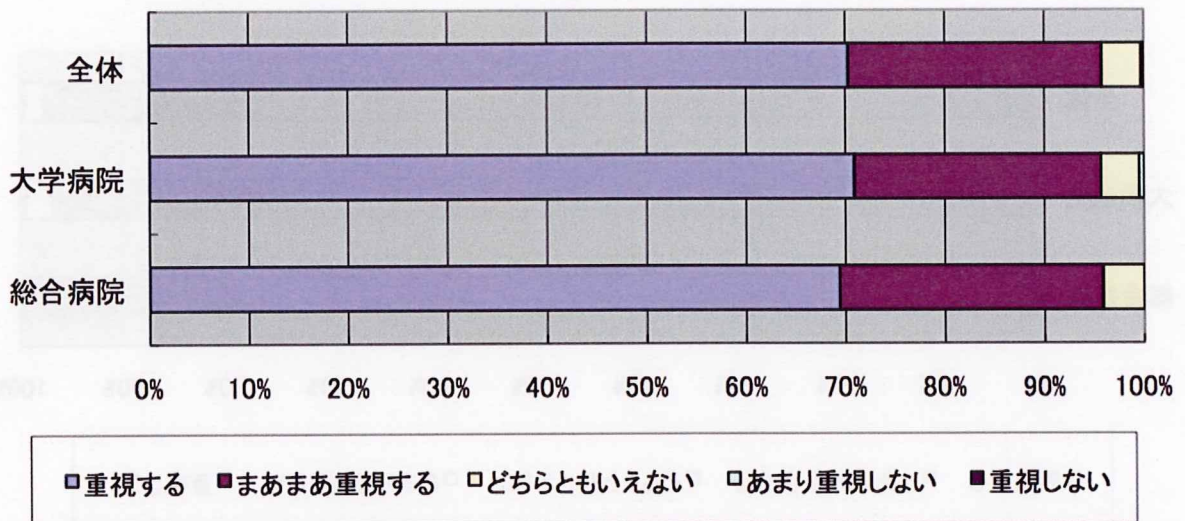




図5 ⑤患者や患者家族の意見を聞いて判断する

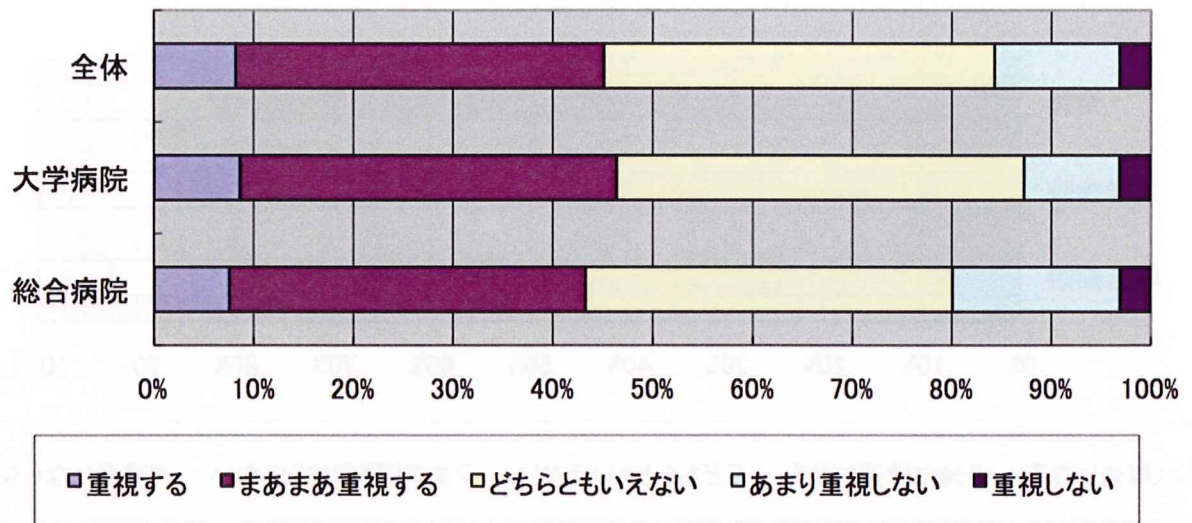


図6 ⑥直接患者さん本人と会って、精神状態を確認する

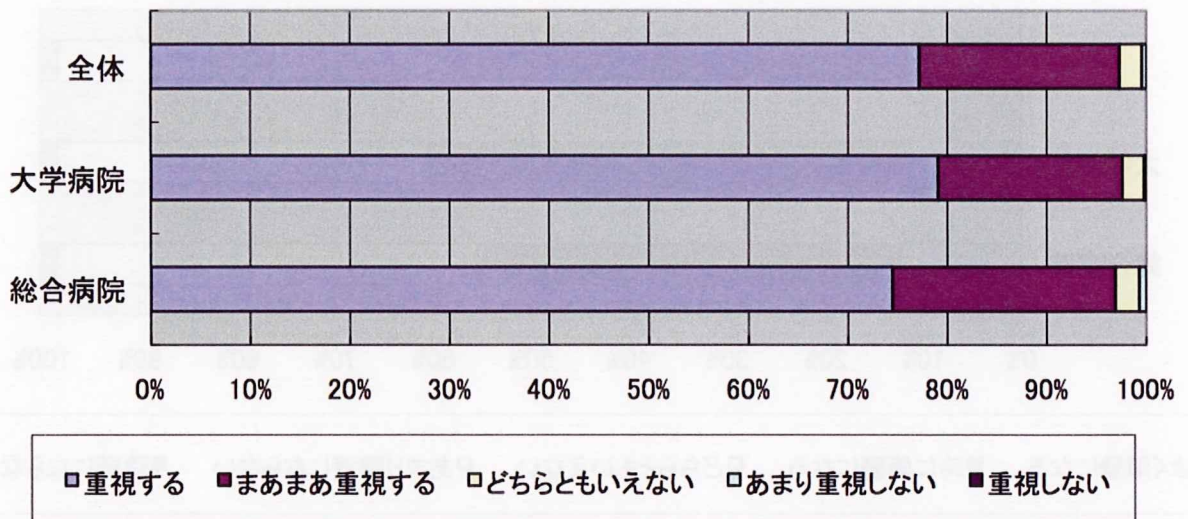
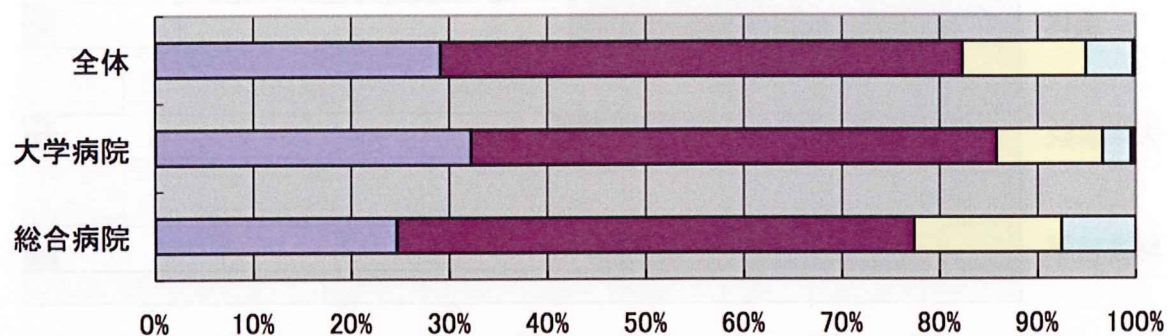
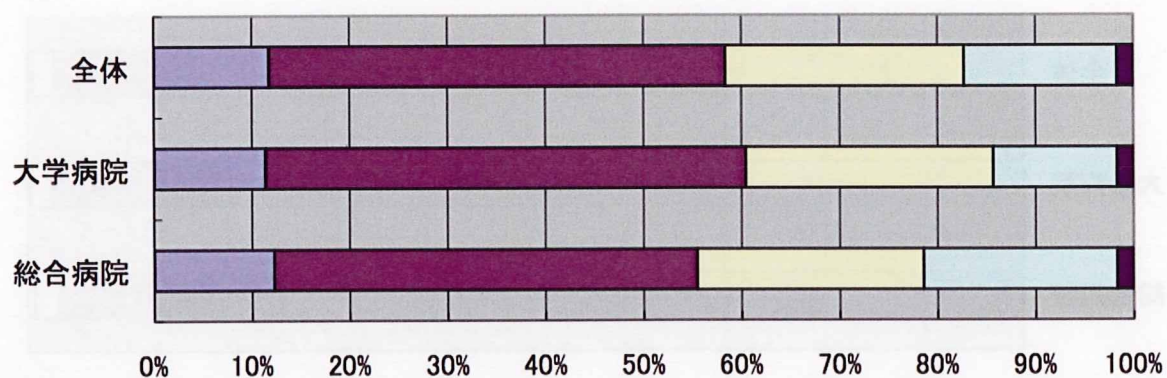


図7 2-①: 他科医師に対して、当該患者さんの精神症状についての情報が不足している



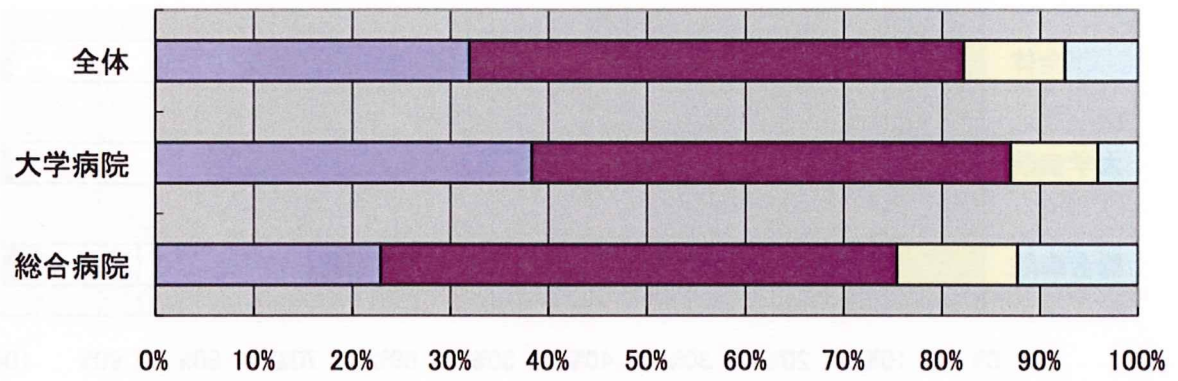
□よく障壁になる ■時に障壁になる □どちらともいえない □あまり障壁にならない ■障壁にならない

図8 2-②: かかりつけ精神科医の協力の不足



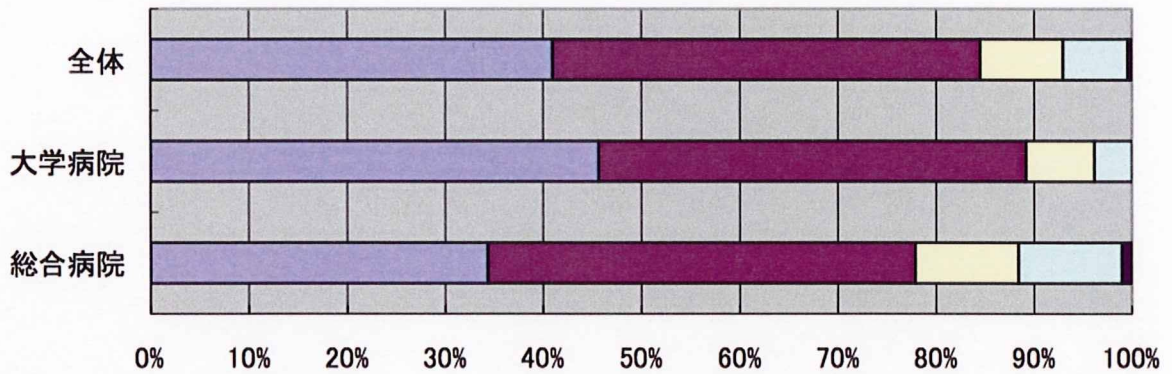
□よく障壁になる ■時に障壁になる □どちらともいえない □あまり障壁にならない ■障壁にならない

図9 2-③:他科医師の理解・協力の不足



□よく障壁になる ■時に障壁になる □どちらともいえない □あまり障壁にならない ■障壁にならない

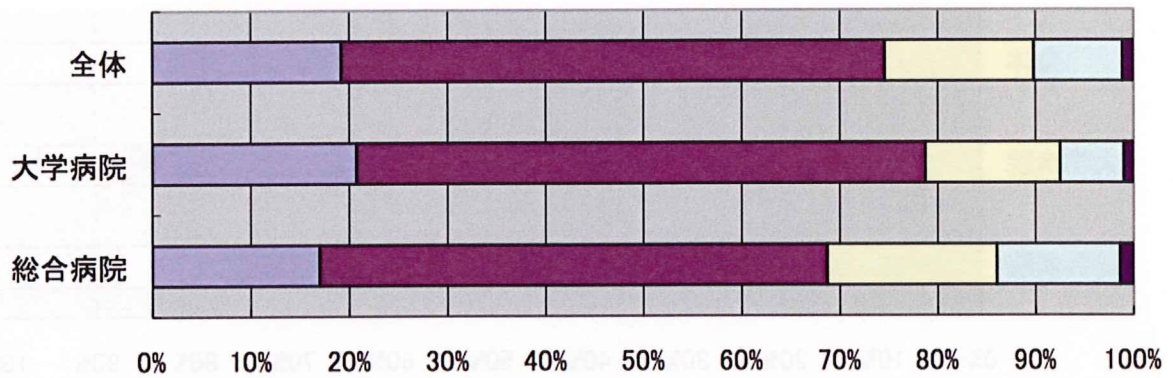
図10 2-④:他科の看護スタッフの理解や協力の不足



□よく障壁になる ■時に障壁になる □どちらともいえない □あまり障壁にならない ■障壁にならない



図11 2-⑤:精神科医自身の、身体合併症についての知識の不足



よく障壁になる  
 時に障壁になる  
 どちらともいえない  
 あまり障壁にならない  
 障壁にならない

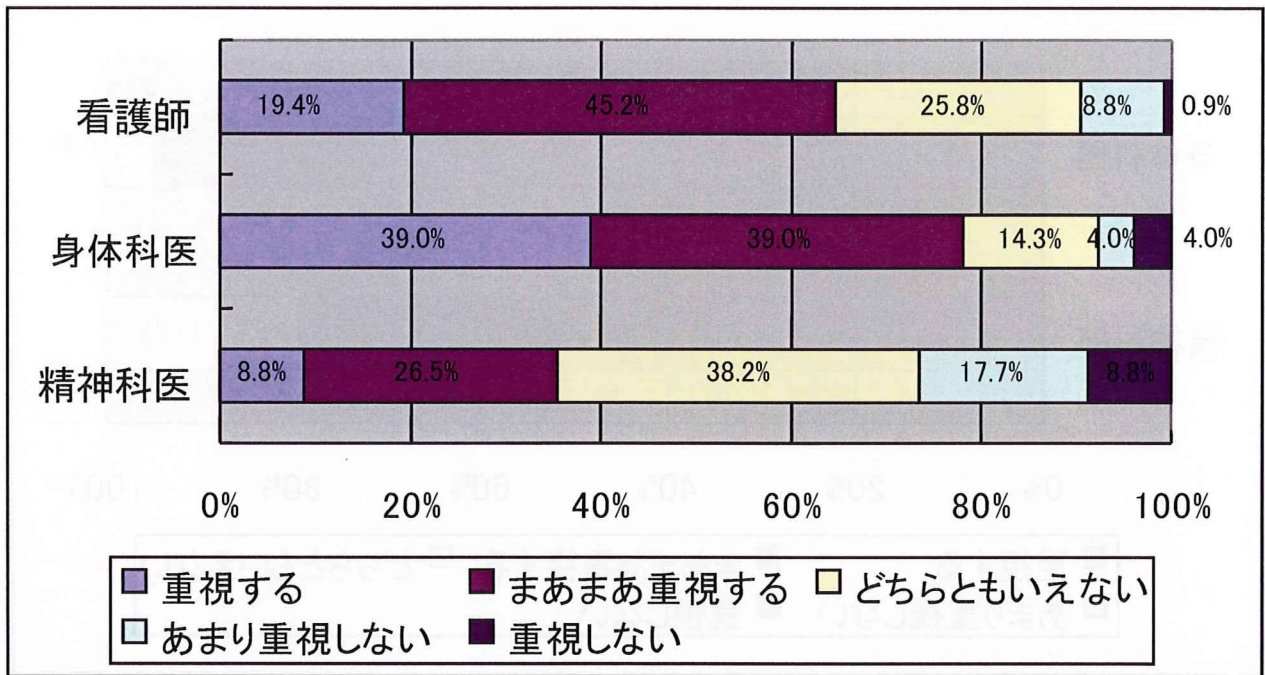


図12精神科の診断名によって判断する

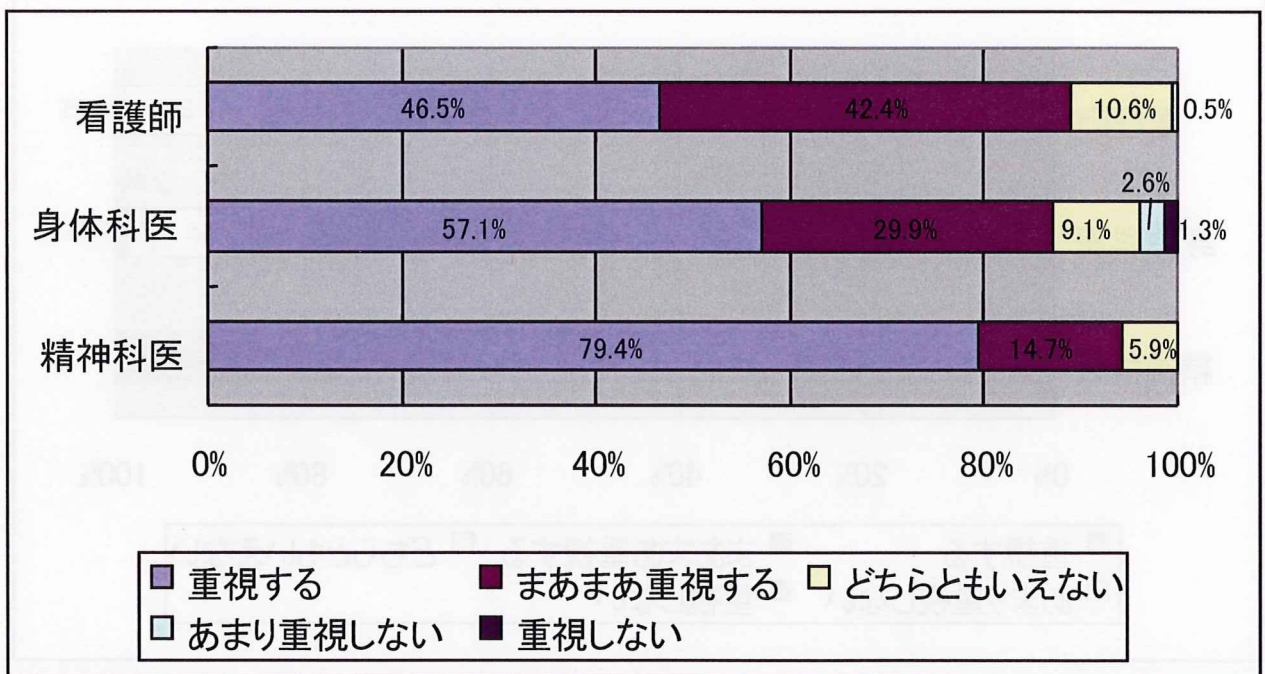


図13.診断名よりも、現在の状態で判断する



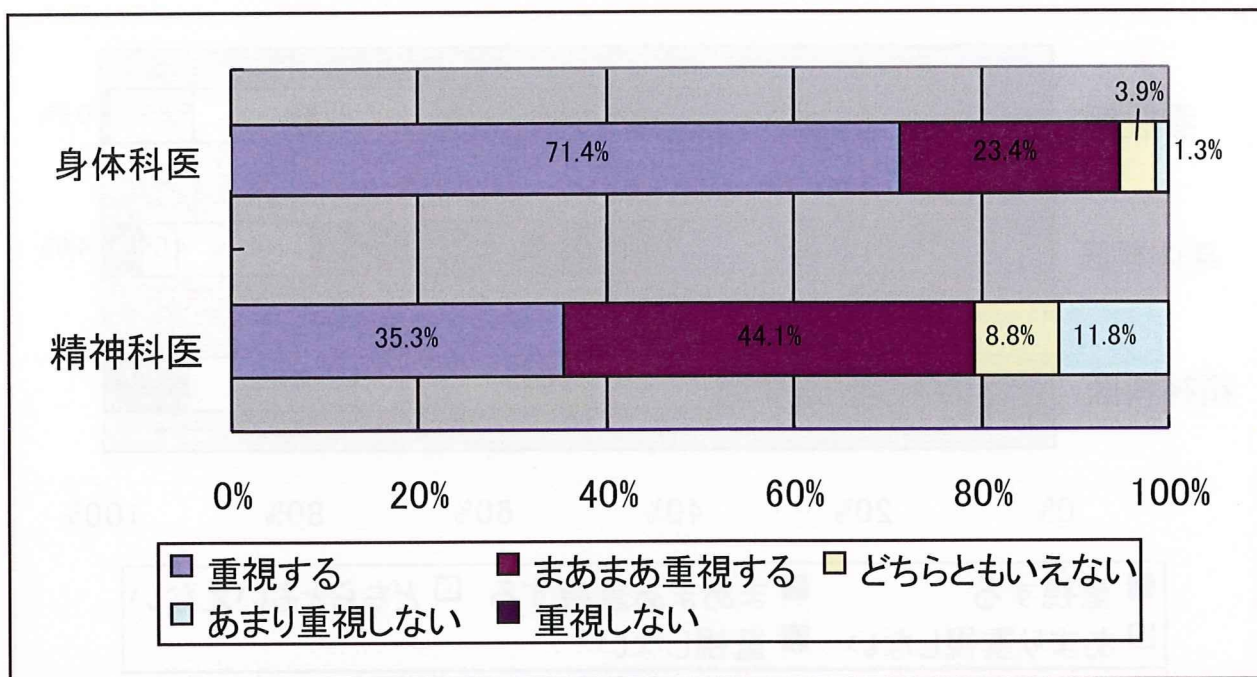


図14.他科の医師の意見を聞いて判断する

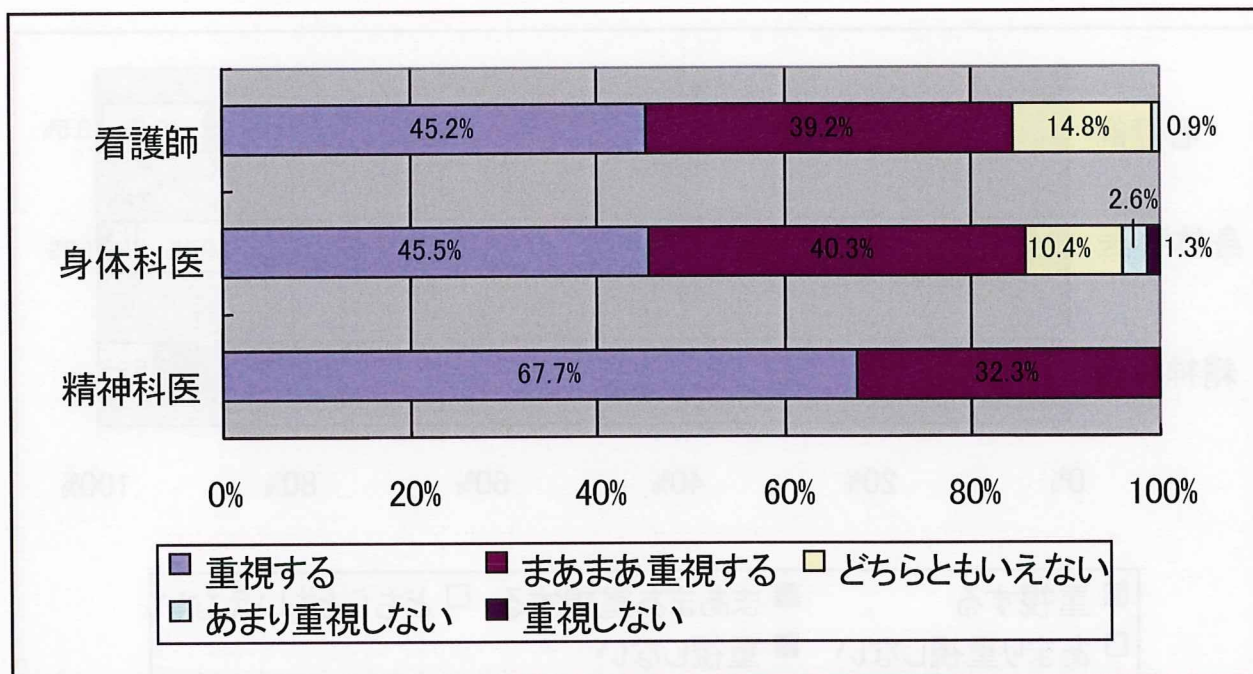


図15.身体疾患の重症度や治療の内容を優先して判断する

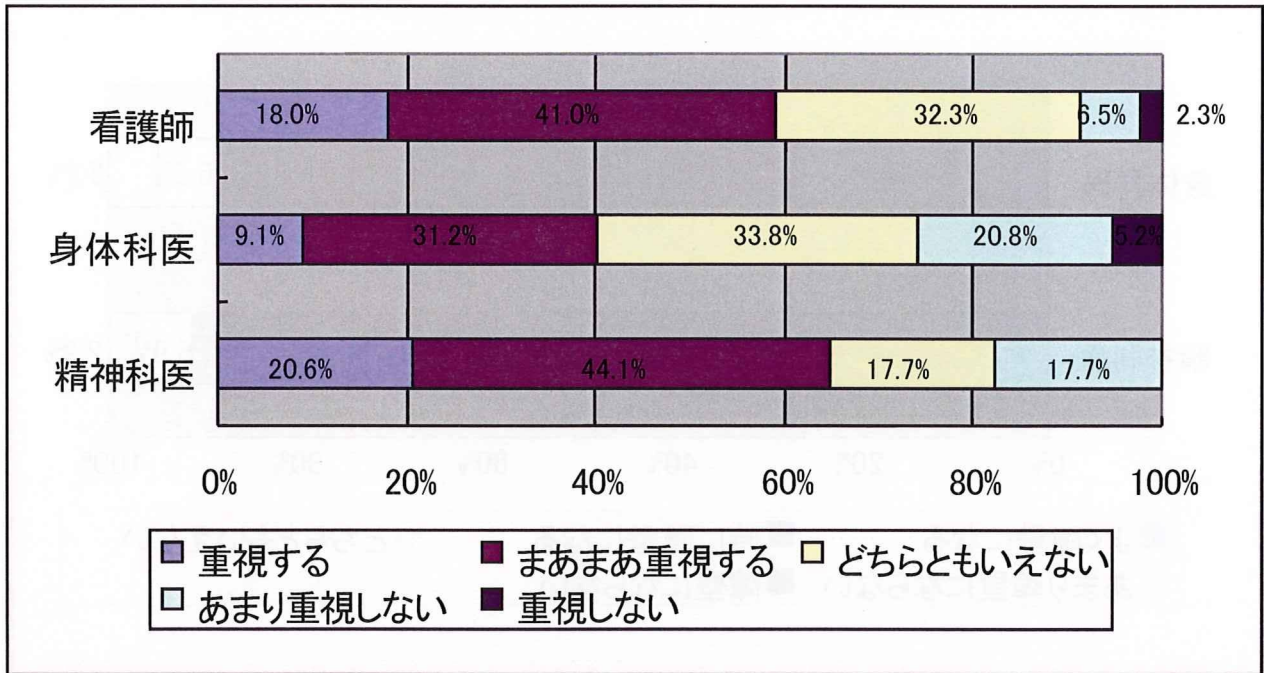


図16.患者や患者家族の意見を聞いて判断する

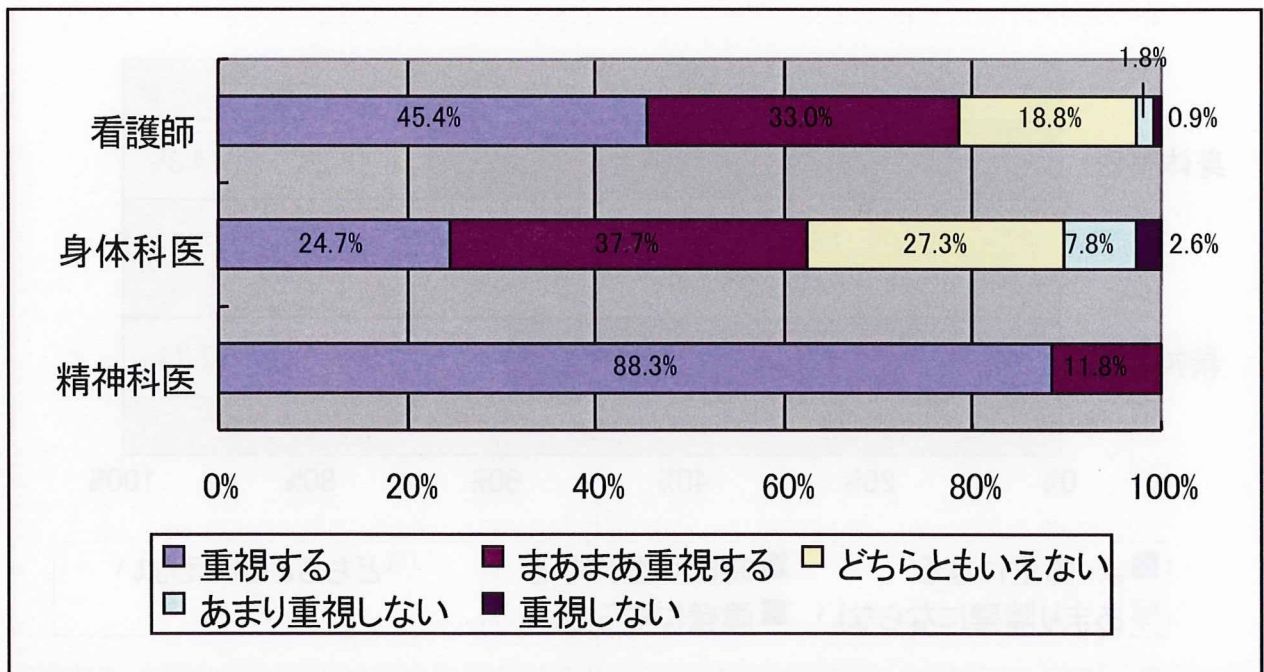


図17.直接患者さん本人と会って、精神状態を確認する



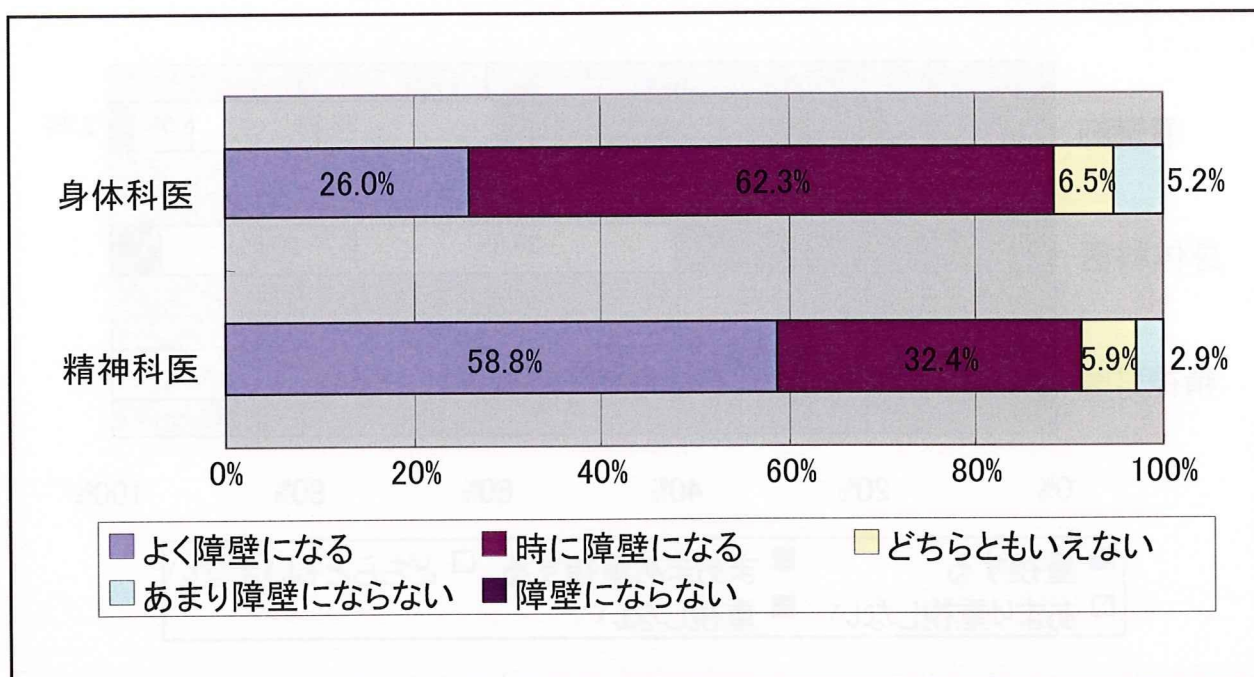


図18.患者の精神症状についての情報が不足している

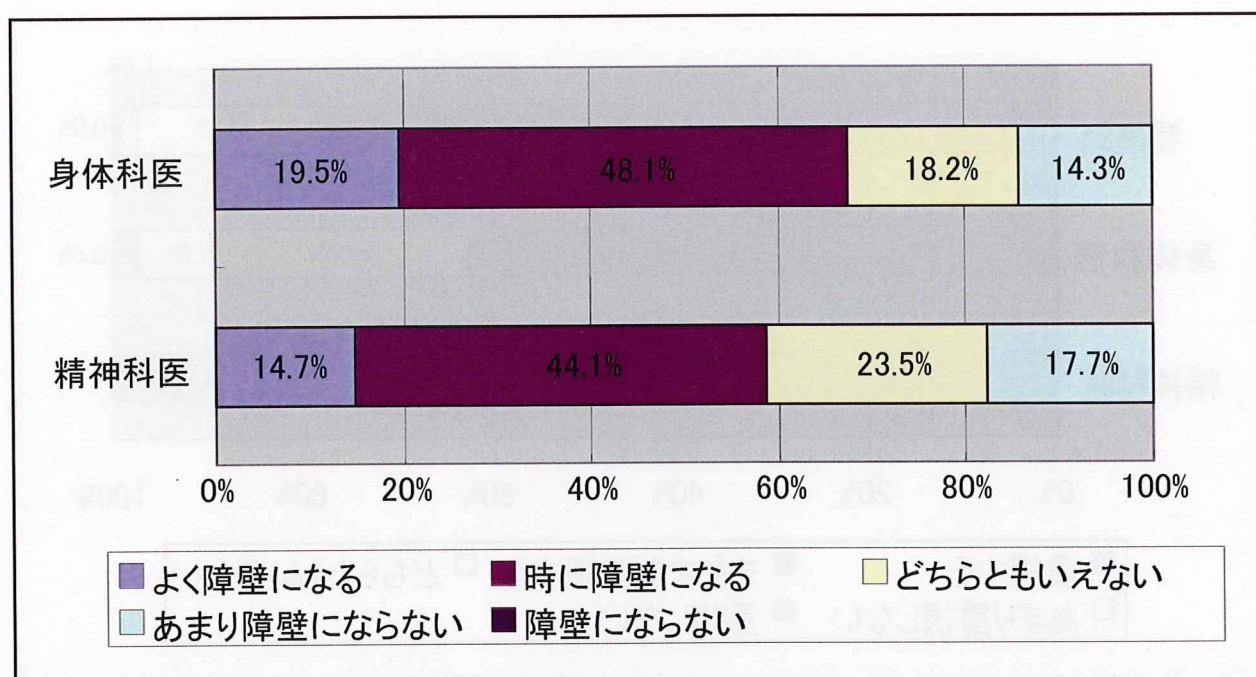


図19.かかりつけ精神科医の協力の不足



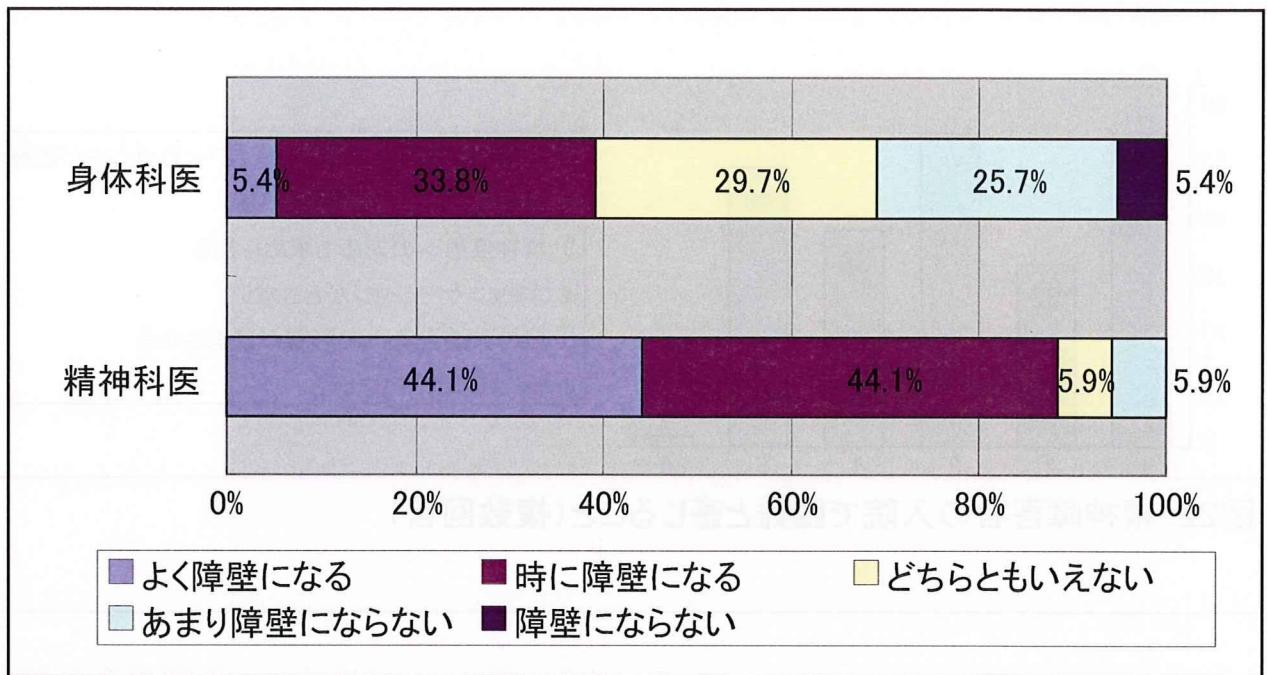


図20.他科医師の理解・協力の不足

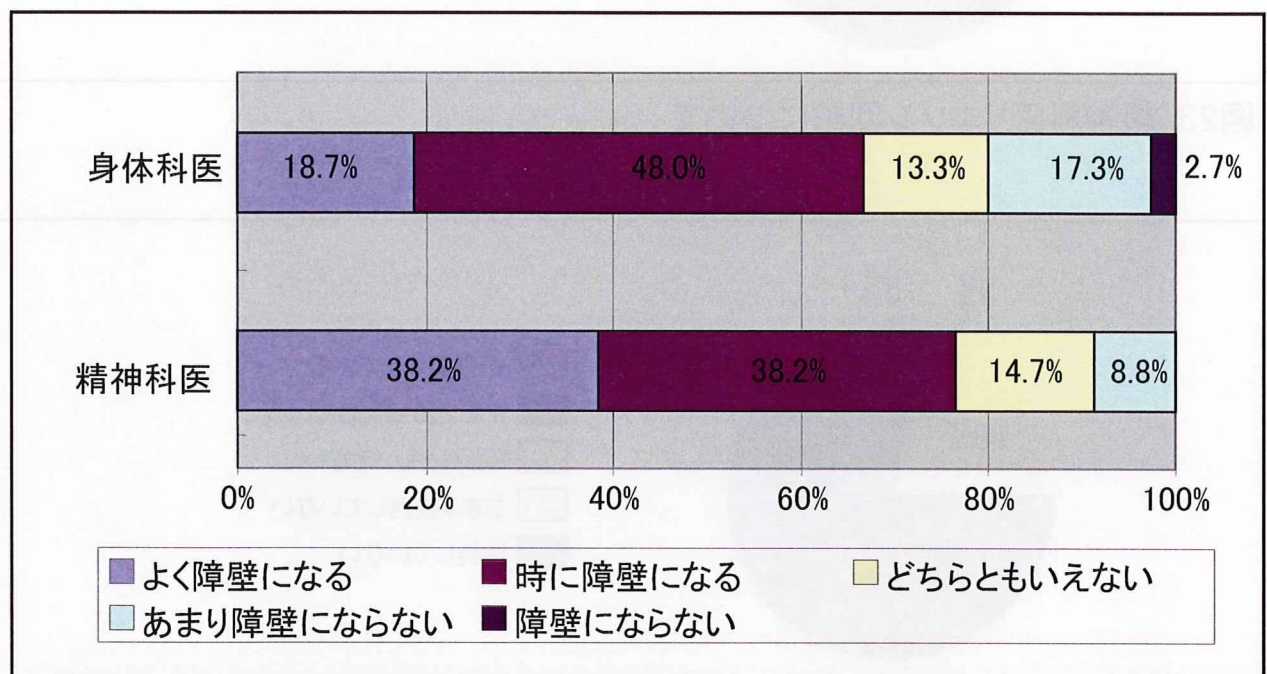


図21.看護スタッフの理解や協力の不足

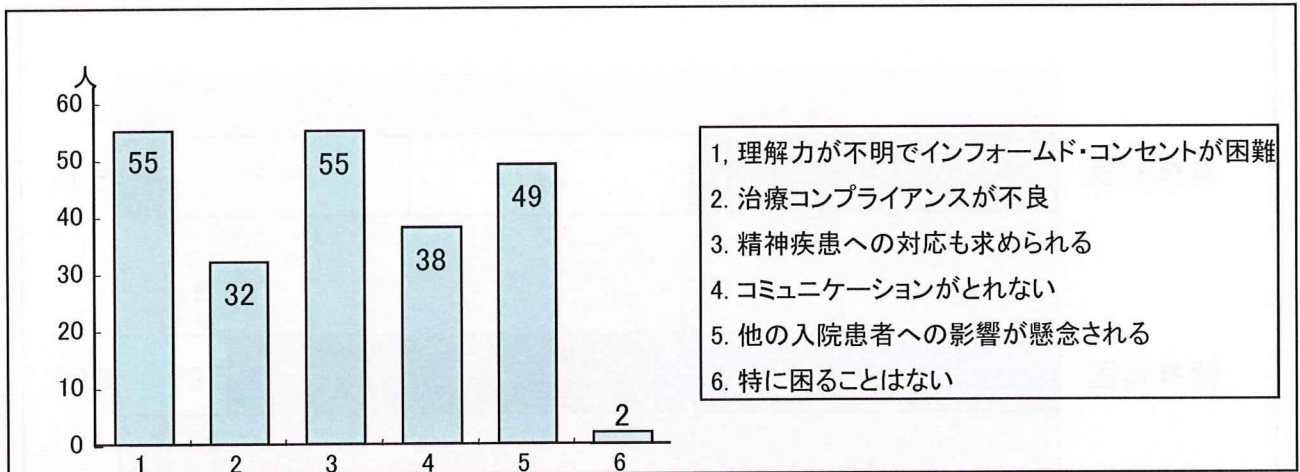


図22. 精神障害者の入院で困難と感ずること(複数回答)

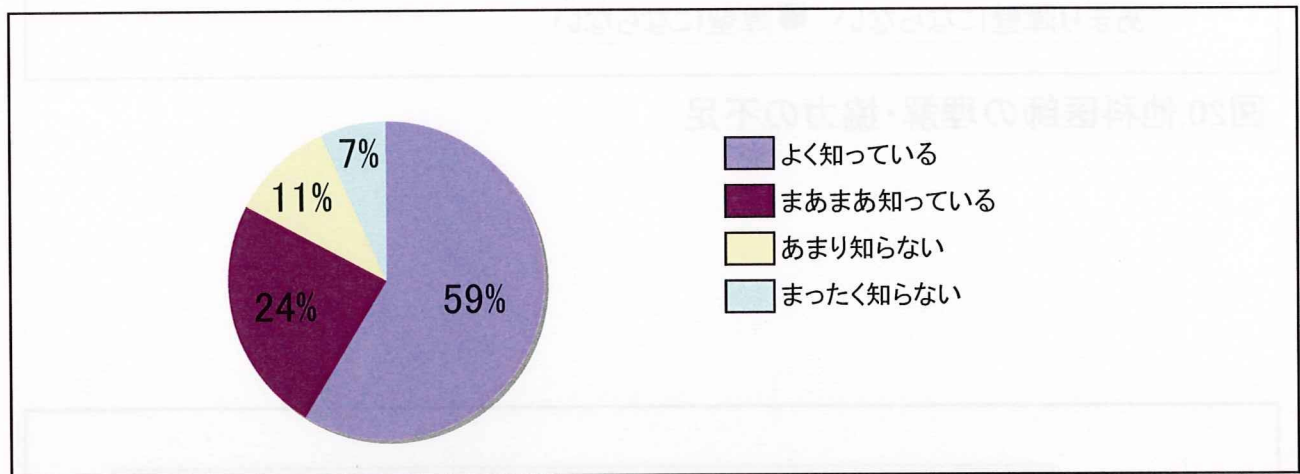


図23. 精神科医リエゾン回診について

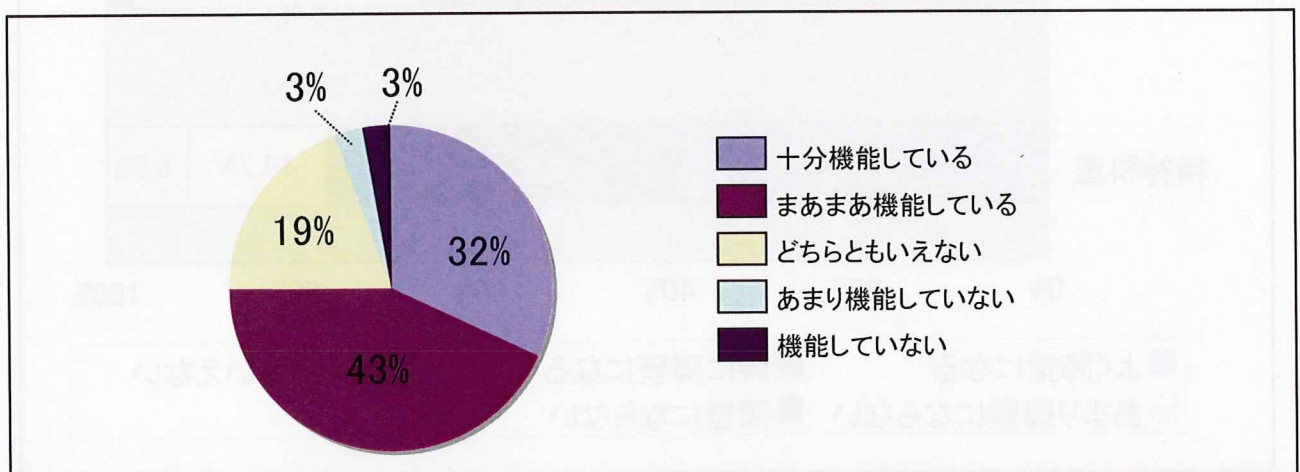


図24. リエゾンの機能

## 黒澤班 施設調査票

貴院および貴科につきまして、下記の情報をお教え下さい。

貴科名: \_\_\_\_\_ 大学 \_\_\_\_\_ 科  
 ご記入いただいた先生のお名前: \_\_\_\_\_  
 ご連絡先 お電話: \_\_\_\_\_-( \_\_\_\_\_ )- \_\_\_\_\_  
 E-Mail: \_\_\_\_\_@\_\_\_\_\_

- 1)全病床数 ( \_\_\_\_\_ ) 床
- 2)精神科病棟 全( \_\_\_\_\_ ) 床 うち(閉鎖: \_\_\_\_\_ 床 開放: \_\_\_\_\_ 床 )
- 3)精神科外来実施日 (再来、予約を問わず、外来診療日に○をつけてください)

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
午前							
午後							

- 4)上記の外来日あたりの外来担当医の数

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
午前							
午後							

- 5)年間の新患数 (平成 19 年度)  
 総新患数 ( \_\_\_\_\_ )名
- 6)年間の再来数 (平成 19 年度)  
 総再来数 ( \_\_\_\_\_ )名
- 7) 貴院に併設の施設がありましたら、全てに○をつけてください  
 救命救急センター( 1次救急対応 2次救急対応 3次救急対応 )  
 緩和ケア \_\_\_\_\_ ホスピス \_\_\_\_\_
- 8)大学病院で診療にあたっておられる精神科医の数(外来、病棟の別は問いません)  
 ( \_\_\_\_\_ )名

ご協力、誠にありがとうございました。



## 身体合併症のある患者さんに関するアンケート

精神科医としての経験（ ）年目

男性 女性

担当の外来数（ ）日\*

\*午前中のみや午後のみを 0.5 日、午前午後なら 1 日とさせていただきます。

日々の診療に際して、身体合併症のある患者さんの入院治療についての判断を求められることがしばしばあると存じます。そういったケースにつきまして、以下の質問について先生の考えに最も近いものに○をつけてください(先生の率直な忌憚のないご意見を是非お聞かせください)。

- 1) 身体合併症の入院治療を行う場合、他科病棟を使用するか精神科病棟を使用するかの判断を行う上で、以下の項目についてどのくらい重視しておられるかをお教えてください。

① 精神科の診断名によって判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえな い	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

② 診断名よりも、現在の状態(他科入院への適応の程度など)で判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえな い	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

③ 他科の医師の意見を聞いて判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえな い	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

④ 身体疾患の重症度や治療の内容を優先して判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえな い	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

⑤ 患者や患者家族の意見を聞いて判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえな い	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

⑥ 直接患者さん本人と会って、精神状態を確認する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえな い	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

2) 身体合併症のある患者さんが他科に入院される場合、以下の項目についてどのくらい障壁となっているかをお教えてください。

① 他科医師に対して、当該患者さんの精神症状についての情報が不足している

よく障壁になる	時に障壁になる	どちらともいえない	あまり障壁にならない	障壁にならない
---------	---------	-----------	------------	---------

② かかりつけ精神科医の協力の不足

よく障壁になる	時に障壁になる	どちらともいえない	あまり障壁にならない	障壁にならない
---------	---------	-----------	------------	---------

③ 他科医師の理解・協力の不足

よく障壁になる	時に障壁になる	どちらともいえない	あまり障壁にならない	障壁にならない
---------	---------	-----------	------------	---------

④ 他科の看護スタッフの理解や協力の不足

よく障壁になる	時に障壁になる	どちらともいえない	あまり障壁にならない	障壁にならない
---------	---------	-----------	------------	---------

⑤ 精神科医自身の、身体合併症についての知識の不足

よく障壁になる	時に障壁になる	どちらともいえない	あまり障壁にならない	障壁にならない
---------	---------	-----------	------------	---------

3) 身体合併症のある患者さんの身体科的な治療を相談される機会について、先生の御印象をお教え下さい。

① 身体合併症を持つ患者さんの身体科的な治療を行うにあたっての他科の医師からの相談は増えてきていると実感している

実感している	まあまあ実感している	どちらともいえない	あまり実感していない	全く実感していない
--------	------------	-----------	------------	-----------

② 身体合併症を持つ患者さんの身体科的な治療を行う上で、全体としてどのくらいの困難さを感じておられるか、お教え下さい。

かなり困難と感じている	時に困難である	どちらともいえない	あまり困難でない	困難と感じない
-------------	---------	-----------	----------	---------

ご協力、誠にありがとうございました。

## 精神障害を合併した患者に関するアンケート

日々の診療に際して、統合失調症やうつ病、躁うつ病などの精神障害を合併した患者さんが受診されることもあるかと存じます。そういったケースが貴科に入院される場合につきまして、以下の質問について先生の考えに最も近いものに○をつけてください(先生の率直な忌憚のないご意見を是非お聞かせください)。

1)入院にあたって貴科病棟を使用するか精神科病棟を使用するかの判断をされる場合に、以下の項目についてどのくらい重視しておられるかをお教えてください。

⑦ 精神科の診断名によって判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえ ない	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

⑧ 診断名よりも、現在の状態(入院への適応の程度など)で判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえ ない	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

⑨ 精神科医の意見を聞いて判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえ ない	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

⑩ 身体疾患の重症度や治療の内容を優先して判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえ ない	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

⑪ 患者や患者家族の意見を聞いて判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえ ない	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

⑫ 直接患者さん本人と会って、精神状態を確認する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえ ない	あまり重視しな い	重視しない
------	----------	---------------	--------------	-------

2)貴科病棟に精神障害を合併した患者さんが入院される場合、以下の項目についてどのくらい障壁となっているかをお教えてください。

⑥ 当該患者さんの精神状態についての情報の不足

よく障壁に なる	時に障壁になる	どちらともいえ ない	あまり障壁にな らない	障壁になら ない
-------------	---------	---------------	----------------	-------------

⑦ かかりつけ精神科医の協力の不足

よく障壁に なる	時に障壁になる	どちらともいえ ない	あまり障壁にな らない	障壁になら ない
-------------	---------	---------------	----------------	-------------



資料 2-2

⑧ 大学精神科の理解・協力の不足

よく障壁に なる	時に障壁になる	どちらともいえ ない	あまり障壁にな らない	障壁になら ない
-------------	---------	---------------	----------------	-------------

⑨ 看護スタッフの理解や協力の不足

よく障壁に なる	時に障壁になる	どちらともいえ ない	あまり障壁にな らない	障壁になら ない
-------------	---------	---------------	----------------	-------------

3) 貴科病棟に精神障害を合併した患者さんが入院される場合、困難とお感じになることはないでしょうか。以下の項目につきまして、先生のご実感に当てはまるもの全てに○をつけてください。

- a 患者さんの理解力が不明でインフォームド・コンセントが困難
- b 治療コンプライアンスが不良
- c 精神疾患への対応も求められる
- d コミュニケーションがとれない
- e 他の入院患者さんへの影響が懸念される
- f 特に困ることはない

4) 現在実施している精神科リエゾンについておたずねします

① 毎週金曜日の午後に、精神科医のチームがリエゾン回診をしていることを知っている

よく知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	まったく知らない
---------	-----------	---------	----------

② リエゾン回診は貴科の入院治療を行うにあたって機能している

十分機能して いる	まあまあ機能 している	どちらともいえ ない	あまり機能して いない	機能してい ない
--------------	----------------	---------------	----------------	-------------

5) 精神障害を合併した患者さんの貴科入院にあたり、必要とお考えの点や、精神科への要望などがありましたらご自由にお書きください。

ご協力、誠にありがとうございました。

## 身体合併症のある精神障害の患者さんに関するアンケート

看護師としての総経験年数：（            ）年目

精神科看護の経験： なし      あり（            ）年

男性      女性

日々の看護に際して、精神障害を持つ患者さんで身体合併症のある方の入院治療を受け持つことがあるかと存じます。そういったケースの看護につきまして、以下の質問についてあなたの考えに最も近いもの1つに○をつけてください（率直で忌憚のないご意見を是非お聞かせください。）。

- 1) 身体合併症の入院治療を行う場合、他科病棟を使用するか精神科病棟を使用するかについて、以下の項目についてどのくらい重視しておられるかをお教えてください。

⑬ 精神科の診断名によって判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない
------	----------	-----------	----------	-------

⑭ 診断名よりも、現在の状態（精神科以外の病棟への入院の適応の程度など）で判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない
------	----------	-----------	----------	-------

⑮ 身体科の医師の判断を重視する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない
------	----------	-----------	----------	-------

⑯ 精神科の医師の判断を重視する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない
------	----------	-----------	----------	-------

⑰ 身体疾患の重症度や治療の内容を優先して判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない
------	----------	-----------	----------	-------

⑱ 患者や患者家族の意見を聞いて判断する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない
------	----------	-----------	----------	-------

⑲ 直接患者さん本人と会って、精神状態を確認する

重視する	まあまあ重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない
------	----------	-----------	----------	-------

資料 3-2

- ⑩ 精神障害のある患者さんは、身体疾患の程度にかかわらず精神科病棟に入院した方が良い

そう思う	まあまあそう思う	どちらともいえな い	あまりそう思わな い	そう思わな い
------	----------	---------------	---------------	------------

- 2) 身体合併症のある患者さんが精神科以外の病棟に入院される場合、以下の項目についてどのくらい障壁となっているかをお教えてください。

- ⑩ 身体科の医師への、当該患者さんの精神症状についての情報が不足している

よく障壁に なる	時に障壁になる	どちらともいえな い	あまり障壁にな らない	障壁になら ない
-------------	---------	---------------	----------------	-------------

- ⑪ 本学精神科医の理解・協力の不足

よく障壁に なる	時に障壁になる	どちらともいえな い	あまり障壁にな らない	障壁になら ない
-------------	---------	---------------	----------------	-------------

- ⑫ 身体科医師の理解・協力の不足

よく障壁に なる	時に障壁になる	どちらともいえな い	あまり障壁にな らない	障壁になら ない
-------------	---------	---------------	----------------	-------------

- ⑬ 精神科医の、身体合併症についての知識の不足

よく障壁に なる	時に障壁になる	どちらともいえな い	あまり障壁にな らない	障壁になら ない
-------------	---------	---------------	----------------	-------------

- ⑭ 身体科医の、精神症状についての知識の不足

よく障壁に なる	時に障壁になる	どちらともいえな い	あまり障壁にな らない	障壁になら ない
-------------	---------	---------------	----------------	-------------

- ⑮ 身体科看護師の、精神症状についての知識の不足

よく障壁に なる	時に障壁になる	どちらともいえな い	あまり障壁にな らない	障壁になら ない
-------------	---------	---------------	----------------	-------------

- ⑯ 患者さんの精神症状

よく障壁に なる	時に障壁になる	どちらともいえな い	あまり障壁にな らない	障壁になら ない
-------------	---------	---------------	----------------	-------------

- 3) その他、精神障害を持つ患者さんの身体科での治療についてご意見がございましたら自由にお書き下さい

ご協力、誠にありがとうございました。